

表彰

優秀環境装置表彰で中小企業長官賞

「エコセパレ分離・破碎」で

【エムダイヤ】 滑川市、社長森弘吉氏『リサイクル設備の「エコセパレ』が、(社)日本産業機械工業会の優秀環境装置表彰において中小企業長官賞を受賞した。「エコセパレ」は携帯電話や小型家電、廃車両部品など異素材の混合物を同時に分離・破碎するリサイクル機器。

従来の分離・破碎機は装置数台を連結させて破碎と分離を何度も繰り返す必要があつたが、エコセパレは独自の技術によつて破碎と分離の工程を一台の装置内で行うことができ、処理コストも大幅に抑えられる。光ケーブルや電線、廃タイヤ、電子部品なども素材別に取り出しができ、分離率は素材により九六%以上を実現。これまで埋め立て処分されていた製品の処理やレアメタルの選別に貢献すると期待されている。現在大手総合商社を通して、中国や欧米への輸出も視野に入れる。

同表彰は昭和四十九年から経済産業省が後援し、環境保全技術の研究・開発と優秀な環境装置の普

及を図ることを目的に実施されており、今年で三十八回目を数える。他の表彰には経済産業大臣賞にタツノの「ガソリンペーパー液化回収システム」、経済産業省産業技術環境局長賞に栗田工業の「リン酸回収装置」など。六月二十八日に東京の機械振興会館で表彰式が行われた。